

2014年7月28日

「交通広告グランプリ 2014」各賞が決定！

～ グランプリは日本経済新聞社の『日経電子版 やわらか経済NEWS』 ～

「交通広告グランプリ 2014」(主催：(株)ジェイアール東日本企画、協賛：東日本旅客鉄道(株)、(株)東京メディア・サービス、後援：(公社)日本鉄道広告協会)の受賞作品が決まりました。最高賞であるグランプリは、株式会社日本経済新聞社の『日経電子版 やわらか経済NEWS』が受賞いたしました。

各部門の最優秀部門賞は、デジタルメディア部門はソニー銀行株式会社の『金融サービスをもっと身近に「ATM0 円」篇・「500 円からの外貨積み立て」篇』、車内ポスター部門はエイベックス・デジタル株式会社の『二人はdビデオを見ていた』、駅ポスター部門は東日本旅客鉄道株式会社の『「行くぜ、東北。」』、サインボード部門はラフォーレ原宿の『in and out. Life is beautiful. Laforet』、企画部門はパナソニック株式会社の『LUMIX GM × 綾瀬はるか トレーンギャラリー』、J R東日本賞は江崎グリコ株式会社『PRETZ 「Pしよう。」』が受賞いたしました。

【受賞作品数】 計32点

部 門	グランプリ	最優秀部門賞	優秀作品賞	J R東日本賞
デジタルメディア部門	1 点	1 点	5 点	1 点
車内ポスター部門		1 点	5 点	
駅ポスター部門		1 点	5 点	
サインボード部門		1 点	5 点	
企画部門		1 点	5 点	

【審査作品数】 計1,777点 (昨年は1,660点)

【弊社コーポレートサイトでの受賞作品紹介】

弊社コーポレートサイト内の特設ページにて、受賞作品を紹介しています。

「交通広告グランプリ2014」特設ページ <http://awards.jeki.co.jp/>

◆ 「交通広告グランプリ 2014」 受賞作品一覧 ◆

部門	賞	広告主名	作品名
グランプリ		株式会社日本経済新聞社	日経電子版 やわらか経済NEWS
デジタルメディア部門	最優秀部門賞	ソニー銀行株式会社	金融サービスをもっと身近に「ATM0円」篇・「500円からの外貨積み立て」篇
	優秀作品賞	株式会社ルミネ	ルミネ チェック ザ バーゲン 2013
		秋田県観光キャンペーン推進協議会	だれだ？ 秋田だ！
		ヤンマー株式会社	PBP オープニングムービーベース
		株式会社ぐるなび	ぐるなび新歓送迎会キャンペーン2014「ネコ篇」
		全日本空輸株式会社	旅割 ニュウってなんなのよ篇
車内ポスター部門	最優秀部門賞	エイベックス・デジタル株式会社	二人はdビデオを見ていた
	優秀作品賞	株式会社フジテレビジョン	開局55周年キャンペーン「55年目、目の色変えます。フジテレビ」
		日本たばこ産業株式会社	ルーツ アロマシリーズ「それでも、前を向く。」
		株式会社ルミネ	ルミネ チェック ザ バーゲン 2013冬
		日本放送協会（NHK）	NHK大河ドラマ「軍師官兵衛」
		マツダ株式会社	Be a driver.
駅ポスター部門	最優秀部門賞	東日本旅客鉄道株式会社	「行くぜ、東北。」
	優秀作品賞	新潟ブランドイメージ発信実行委員会	うまい！は、すぐそこ。
		LINE株式会社	エンジニア、とーまれ♪
		日本マクドナルド株式会社	BITE！QUARTER POUNDER
		サントリーホールディングス株式会社	ペプシは健康へ。
		株式会社クロスカンパニー	アースミュージック&エコロジー パノラマ新宿
サインボード部門	最優秀部門賞	ラフォーレ原宿	in and out. Life is beautiful. Laforet
	優秀作品賞	株式会社横浜岡田屋 横浜モアーズ	LUCKY OFF
		四国タオル工業組合	imabari towel Japan
		ソフトバンクモバイル株式会社	つながりやすさNo.1（吉永小百合篇）
		サントリーホールディングス株式会社	未来へ森を贈ろう。GIFT!
		株式会社東芝	海のうえで
企画部門	最優秀部門賞	パナソニック株式会社	LUMIX GM × 綾瀬はるか トレインギャラリー
	優秀作品賞	公益財団法人日本習字教育財団	日本習字創立60周年記念事業 「山手線de習字作品展」
		株式会社オリエンタルランド	東京ディズニーリゾート「ディズニークリスマス2013」キャンペーン
		株式会社講談社	100万回生きたねこ
		株式会社バンダイナムコゲームス／株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント	JOJO ALL STAR BATTLE TRAIN
		サンエックス株式会社	リラクマ10周年企画 Rilakkuma Yamanote Line
JR東日本賞		江崎グリコ株式会社	PRETZ「PLよう。」

URL : <http://awards.jeki.co.jp/>

◆ 「交通広告グランプリ 2014」 概要 ◆

主催 : 株式会社ジェイアール東日本企画
協賛 : 東日本旅客鉄道株式会社、株式会社東京メディア・サービス
後援 : 公益社団法人日本鉄道広告協会

【応募対象】

2013年4月から2014年3月までに、(株)ジェイアール東日本企画が販売・管理を行っている駅および車両(「JR 東日本」「つくばエクスプレス」「りんかい線」「ゆりかもめ」および「JR 貨物」)に掲出された全ての交通広告作品

【応募カテゴリー】

- (1) デジタルメディア部門
- (2) 車内ポスター部門
- (3) 駅ポスター部門
- (4) サインボード部門
- (5) 企画部門

【応募資格】

上記【応募対象】にご出稿いただいた広告主・広告会社・制作会社および制作者様

【審査日 / 会場】

2014年5月26日 / 東京都立産業貿易センター(浜松町館)

【審査員】

審査員長	仲畑 貴志 様	コピーライター
審査員	川口 清勝 様	アートディレクター
〃	十文字 美信 様	写真家
〃	副田 高行 様	アートディレクター
〃	田中 里沙 様	宣伝会議 取締役編集室長
〃	前田 知巳 様	コピーライター
〃	原野 守弘 様	クリエイティブディレクター
〃	日野 正夫 様	東日本旅客鉄道(株) 執行役員 事業創造本部副本部長

◆ 歴代のグランプリ受賞作品 ◆

- 1989年 サントリー株式会社、日産自動車株式会社、株式会社伊勢丹
- 1990年 特別区競馬組合、サントリー株式会社、株式会社丸井
- 1991年 特別区競馬組合、日本アルミニウム協会、東急ハンズ池袋店
- 1992年 ラフォーレ原宿、株式会社リクルート、株式会社エフエム東京

※1989年～1992年は各部門（駅ポスター部門・車内ポスター部門・サインボード部門）の最優秀賞

- 1993年 日本ペプシコーラ社『もっと、カロリーをとりたい方へ。』
- 1994年 東京ガス株式会社『ニッポン人には、風呂がある。』
- 1995年 ジレット ジャパン インコーポレイテッド『その人、パーカー。』
- 1996年 株式会社レナウン『J. CREW '96 SPRING&SUMMER』
- 1997年 本田技研工業株式会社『CIVIC Message』
- 1998年 株式会社ラフォーレ原宿『LAFORET <NUDE OR LAFORET>』
- 1999年 サントリー株式会社『のほほん茶 「世の中に、疲れたら。」』
- 2000年 シャープ株式会社『21世紀に、持ってゆくもの。』
- 2001年 株式会社宝島社『企業広告（ゴミ袋篇）』
- 2002年 日産自動車株式会社『new MARCH Debut 篇』
- 2003年 ビクターエンタテインメント株式会社『Drink! Smap!』
- 2004年 三井物産株式会社『8colors』
- 2005年 シャープ株式会社『AQUOS 家シリーズ』
- 2006年 森永乳業株式会社『Lipton 2005 summer』
- 2007年 ソフトバンクモバイル株式会社『PANTONE ケータイ』
- 2008年 株式会社日本放送出版協会『NHKテキスト「きょうの料理」放送50年キャンペーン』
- 2009年 株式会社ショウゲート『私がクマにキレた理由』
- 2010年 株式会社白夜書房『内田裕也 俺は最低な奴さ』
- 2011年 福井市『一乗谷 DISCOVERY PROJECT』
- 2012年 株式会社ビームス『ビームス35周年「恋をしましょう」クリスマスキャンペーン』
- 2013年 大塚製薬株式会社『とどけ、熱量。』

2014年 株式会社日本経済新聞社『日経電子版 やわらか経済NEWS』

◆ 「交通広告グランプリ」 の経緯 ◆

「交通広告グランプリ」の原点は、1956年（昭和31年）から開催された「秀作車内ポスター展」まで遡ります。同展は東京近郊の国鉄・私鉄・都電に掲出された車内ポスターの中から選ばれた優秀作品が一堂に会する広告展示会でした。「国鉄広告展」、新幹線の車内や駅を対象とした「新幹線広告展」が相次いでスタート。

それらを段階的に統合する形で、1989年（平成元年）、㈱ジェイアール東日本企画主催による「JR東日本ポスターグランプリ」が誕生。2006年（平成18年）より名称を「交通広告グランプリ」と変更し、JR東日本の他、つくばエクスプレス、りんかい線、ゆりかもめ、JR貨物に掲出された作品も審査の対象としました。